【企業版ふるさと納税活用プロジェクト】脱炭素に関する取組

地域資源循環型農業・ＣＮＰ実証フィールド・排出量測定・スタートアップ支援

神戸市企業版ふるさと納税を活用した、次世代エネルギーインフラ整備をはじめとする脱炭素支援

事例概要

自治体	神戸市
寄附額 寄附件数	1億円 ／　1件
寄附までの プロセス	市内の脱炭素等の社会課題解決に関するディスカッションを経て寄附に至った。
事業概要	企業版ふるさと納税を財源とし次世代エネルギーインフラ整備等の支援を行うことで、港湾部に集積する高排出企業等をはじめとする事業者の脱炭素を自治体と連携し後押しするもの。
実施状況 （2023年12月現在）	2026年度迄目途に順次取組
CO_2削減 効果	以下の自治体の目標に向け貢献 神戸市･･･2030 年度の県内の GHG 排出量を 2013 年度比で 60%削減
寄附企業との 連携・交流等	株式会社三井住友銀行、国立大学法人神戸大学、神戸市によるひょうご･神戸地域におけるスタートアップ･エコシステム形成促進に関する産官学連携協定締結
寄附企業紹介URL	https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/729175831157.html

事業スキーム・寄附の流れ

寄付金活用事業(案)

･水素ステーション整備補助
･･･ FCVやFC商用車の普及を目指し、水素ステーションの更なる立地を支援。

･ＣＮＰ実証フィールド
･･･港湾荷役機械や船舶への水素供給のための実証フィールドを提供し、民間事業者による先進的な実証の取組みを支援。

･新港突堤西地区･水辺空間整備
･･･太陽光が届く傾斜護岸を整備し、ブルーカーボンを駐留する藻場の育成を図る。

･神戸里山保全モデル事業
･･･SDGsの観点や「COP15」で採択された新たな世界目標なども踏まえ、生物多様性豊かな里山を保全･再生する取り組みを推進。

･こうべハーベストの利用促進
･･･下水処理の過程で回収されたリンを配合した肥料(こうべハーベスト)の利用促進

･SDGs チャレンジ
･･･ 県･市協調により、脱炭素をはじめとするグローバルなSDGsの課題解決に取り組むスタートアップ等の海外展開及び海外スタートアップの日本進出を支援。

･電気バス導入補助　　**･牧草や稲わらの生産をする農業者の支援**